

いのち、痛みに全力

地域医療により大きく貢献!!

CONTENTS

- 令和4年度 入職式
- 令和4年度 新入職医師紹介・初期臨床研修医紹介
- 腫瘍内科紹介
- 認定看護師活動紹介 緩和ケア認定看護師
- 形成外科・レディース外来 開設
- 低侵襲ロボット支援手術 ダヴィンチ
- 初期臨床研修医修了式
- 医療連携医紹介



基本理念 | 手には技術、頭には知識、患者様には愛を

基本方針 | 高度医療 学問的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。

地域医療 いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

いのち、痛みに全力

福岡和白病院 広報誌
第51号 2022年5月発行



ホームページ
<https://www.f-wajirohp.jp/>



Facebook
<http://www.facebook.com/wajiro>



YouTube 福岡和白病院チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCqS7CXLPAWQz8g-xwVzqQ>



医療連携医のご紹介

医療連携室だより

親しみやすい環境を意識し、
再び元気に活動するお手伝いを承ります

かわもと整形外科



勤務医時代には、基幹病院を含む複数の病院で膝の手術などに従事してきました。2017年にこの地に開院して以来、患者さんが抱える身体の痛みや不安を少しでも和らげ、日常生活を笑顔で過ごせるようお力添えできればという願いをもって診療しています。

当院では患者さんの痛みや不安を親身に伺い、ご要望に添いながら治療を進める方針です。リハビリが必要な場合は、モチベーションを高めながら取り組めるよう、段階的にゴールを決め、患者さんのペースに合わせて痛みや身体機能の改善を目指します。

当院は、患者さんと心の通い合った間柄を目指し、スタッフ全員でサポートしていきます。首、肩、腰、膝などに関するお悩みがあれば、いつでもお気軽にお越しください。



かわもと整形外科

院長：川本 泰作
診療科：整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科
住 所：福岡県福津市蒔野1-5-1
電 話：0940-42-1397
駐車場：完備

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
14:00~18:00	●	●	●	/	●	/	/
休診日：日曜・祝日・木曜午後・土曜午後							

交通アクセス

福工大前駅 (JR) から徒歩15分
和白駅 (JR) から徒歩10分
和白丘バス停 (西鉄) から徒歩3分
和白駅 (西鉄) から徒歩10分
福岡空港から車で約30分

社会医療法人財団 池友会 **福岡和白病院**

〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75 E-mail info@f-wajirohp.jp

TEL. **092-608-0001** (代)



災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院
基幹型臨床研修指定病院 日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療連携拠点病院



令和4年度 新入職医師紹介

脊椎脊髄外科部長

う え た た か よ し
植田 尊善

日本脊椎脊髄病学会
日本脊髄外科学会
日本整形外科学会専門医
日本リハビリテーション医学会専門医



頸椎から腰椎まで、所謂、背骨とその中を走る脊髄や馬尾神経を扱う専門部門です。椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、脊柱変形、靱帯骨化、腫瘍、脊椎外傷などが対象です。手足のしびれや痛み、歩行障害などの症状を診断し、病態に迫り、適切な治療を行い社会復帰を目指して、手術を含めお手伝いします。

形成外科部長

い け む ら こ う
池村 巧

日本形成外科学会
日本頭蓋顎顔面外科学会



形成外科と聞いてどのようなイメージを持たれるでしょうか？ざっくりと言うと細かい作業を行い困っている患者様を助ける「よろず屋」の様な存在だと私は思っております。何かお困りのことがございましたらお気軽にご相談ください。

内 科

や ま も と ゆ う ぞ う
山本 悠造

日本内科学会認定内科医
日本呼吸器学会専門医



急性期から慢性期まで幅広い診療で、親切、丁寧な診療を心がけて参ります。

外 科

み や な り し ゅ ん
宮成 淳

日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本消化器がん外科治療認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医



消化管悪性腫瘍（主に大腸）の外科治療が専門です。腹腔鏡下手術にも取り組んでおります。直腸癌に対する肛門温存手術に関してもご相談ください。

脳神経外科

ひ だ か よ う す け
日高 陽介



一人一人の患者様を大切に丁寧な診療を心がけています。

皮膚科部長

こ が て つ や
古賀 哲也

日本皮膚科学会専門医



日頃から出来るだけ患者様の「皮膚の立場」にたつて、その症状は何を言いたいのかを、患者様と一緒に考えたいと思っています。皮膚症状は決して患者様を困らせようとしているのではなく、時には患者様自身を助けるサインの事もあります。

形成外科

た け だ あ い り
武田 愛理

日本形成外科学会
日本オノンプラスチックサージャリー学会
エキスパンダーインプラント実施医師

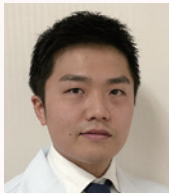


令和4年4月より赴任いたしました。よろしくお願ひ致します。

循環器内科

こ だ ま ひ ろ ゆ き
児玉 浩幸

循環器専門医
認定内科医



患者様とご家族の皆様の不安や苦痛を少しでも和らげることができるよう、全力を尽くします。

外 科

な べ し ま ま さ の り
鍋島 匡範



本年度より着任致しました、鍋島と申します。外科医として最善最良の医療を提供していきたいよう日々精進して参ります。よろしくお願い致します。

整形外科

い り ふ ね た く
入船 拓



大学病院や他病院での勤務を経て、当院へ赴任いたしました。地域の患者様に貢献できるよう精進して参ります。よろしくお願い致します。

乳腺外科医長

す え た あ い こ
末田 愛子

日本外科学会専門医
日本乳腺学会専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
検診マンモグラフィ造影認定医



乳がんは年々増え続けています。早期診断と、治療薬の進歩により生存率は改善しています。患者様の立場に立って考え、現時点での最善の治療である「標準治療」を行えるよう常に心掛けて診療を行っています。些細な事でも気になる症状があればご相談ください。

内 科

ふ じ い ゆ う す け
藤井 勇佑

日本内科学会認定医



内科医として10年ぶりに勤務します。全身を診る内科医として、皆様の健康に少しでも貢献できるよう努めます。

泌尿器科

や す だ こ う へ い
安田 幸平

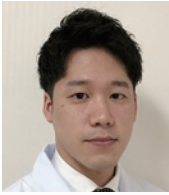
日本泌尿器科学会専門医



令和4年4月に赴任致しました。排尿障害、尿路結石、泌尿器がんを中心に取り組んでいきたいと思ひます。患者様が相談しやすい雰囲気作りに努めて参ります。よろしくお願い致します。

外 科

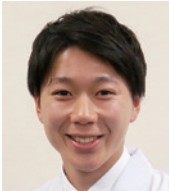
わ た な べ か ん
渡邊 歓



患者様に寄り添った医療を志して頑張ります。

整形外科

し お み り ょ う
塩見 涼



足腰の痛み、手足のしびれなど患者様の症状やお気持ちに真摯に向き合い、最善の治療を心がけて参りますので、よろしくお願い致します。

入職式

4月1日・2日間で「令和4年度入職式・オリエンテーション」を執り行いました。今年度もオリエンテーションに関しましては感染防止対策として、会場を分散しZOOMを利用して実施しました。時間を短縮しながらも無事に終えることができました。医局6、看護部69名、医療技術部32名、事務部5名の総勢112名の新人職員が各部署に配置されましたが、これから一緒に働く仲間として、多くの事を吸収してもらい、一日でも早く各現場で活躍してもらいたと思います。



令和4年度 初期臨床研修医紹介

臨床研修医

いのう え し ゅ う だ い
井上 奨大



持ち前の明るさで精一杯精進いたします。よろしくお願ひ致します。

臨床研修医

せ り か わ そ ら
芹川 宇宙



初心を忘れず患者様一人一人と向き合える医師になりたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

臨床研修医

た か だ な お き
高田 直樹



明るく誠実に、患者様に寄り添う医療を目指します。よろしくお願ひ致します

臨床研修医

た む ら ゆ う き
田村 勇樹



私の強みは共感力の高さです。普段の何気ないコミュニケーションの中でも、相手の立場に立って物事を考えたり、人の気持ちに寄り添うよう心がけています。この長所を活かして、患者様に温かい医療を提供できるように精一杯頑張っていきます。

臨床研修医

は ら だ の ぞ み
原田 希望



医師として働きだして間もないですが、自分の出来ることを精一杯頑張ります。よろしくお願ひ致します。

臨床研修医

ひ わ き か ず ひ と
樋脇 一仁



患者様に心から寄り添えられる医師を目指し研修で得られる経験と知識を積んでいきます。積極的に学ぶ心構えを大事に皆様と接していきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

緩和ケア看護認定看護師
柴田 昌枝

緩和ケア認定養成課程修了
山本 歩

認定看護師
活動紹介

緩和ケア認定看護師
「がん治療を受ける方々に寄り添い、全力サポート」

『緩和ケア』と聞くと皆さんはどんなイメージを持たれますか？
おそらく、「がんの末期で治療が出来ない人が受けるもの（終末期医療）、
過ごす場所（緩和ケア病棟・ホスピス）」ではないでしょうか。

現在の医療では

「**がんと診断されたその時から共に提供される医療**」
とされています。

「がん」と診断を受けた時、多くの方はつらい気持ちを抱えます。また、治療をしている時に様々な症状を抱えることもあります。そんな時は緩和ケアが出番となり患者様とご家族の支援を行います。

例えば、自転車の前輪が手術・薬物療法・放射線治療だとしたら、後輪が緩和ケアです。運転手はもちろん、患者様とご家族等の方々です。緩和ケアは大きな枠で見るとがん治療の1つであり、二つのタイヤの支えでがん治療は前進することができるのです。私たちは緩和ケアチームのメンバーの一員としていつも患者様らに寄り添い、全力サポートできるよう、皆さんとの対話を大切にしながら共に考えていくことを常に心がけ、ケアの提供をおこなっております。



治療を受けていらっしゃる時の体調のこと、生活面での心配事や悩みなど、
一人で悩みを抱えず、ぜひ一度ご相談ください。

腫瘍内科紹介



外来化学療法センター

当院は2021年4月より地域がん診療連携拠点病院に認定されました。がん診療連携拠点病院とは「がん対策推進基本計画」により全国どこでも質の高いがん医療を提供することができることを目的とし制定されました。

がん診療提供体制の在り方、緩和ケアの推進などが盛り込まれた指針のもとに要件が満たされている病院を都道府県が国へ推薦をし、検討会を通して指定を受けます。診療実績の要件としては癌の手術件数が年間400件以上、化学療法の延べ人数が年間1000人以上、放射線治療の延べ人数が200名以上、緩和ケアの新規介入人数が年間50名以上などがあります。

当院腫瘍内科はその中の化学療法部門を担っております。がん薬物療法専門医2名で消化器癌である食道癌、胃癌、大腸癌、胆道癌、膵癌を中心に、乳癌、泌尿器癌、原発不明がんに対する化学療法を施行しております。当院の化学療法の延べ人数は年間約2400人に増加してきております。

根治が難しい病気に対して、共存しながらADLを保って充実した生活が送れることを目標に患者さんと相談しながら治療を行っております。医師、看護師だけでなく、薬剤師、検査技師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーなどによる患者さんを中心としたチーム医療を大事にしております。

医学の進歩とともに、癌に対する化学療法もより複雑化し、有害事象の対応も重要となってきております。チーム一丸となって患者さん、またその家族が当院で治療を受けてよかった、と思われるような病院作りを目標にしています。



外来化学療法室



外来化学療法センター長(腫瘍内科) 柴田 義宏 医師



da Vinci Xi

ダヴィンチ

低侵襲ロボット支援手術

腎・泌尿器外科では、2015年より腹腔鏡下前立腺全摘出術（LRP）を開始し、2021年までに100例実施しました。2021年腹腔鏡支援ロボット「da Vinci Xi」が導入されロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺摘出術（RALP）を11月より開始しました。2022年3月末時点で20件ほど実施しました。経過は順調で皆様無事に退院されております。腎・泌尿器外科部長の吉田毅先生は今年中にda Vinci指導医を取得する予定となっています。今後根治的前立腺摘出術だけでなく、現在腹腔鏡で行っている腎部分切除、膀胱全摘出術、腎盂形成術にも順次ロボット支援手術を導入していく予定です。今後も症例数を増やし、地域の患者様へ幅広い治療の提供を行っていかれると思います。

また、当院では6月より呼吸器外科が肺癌に対してのロボット支援腹腔鏡下手術の導入を予定しております。

初期臨床研修医

修了式

3月7日に令和2年度入職の初期臨床研修医の修了式を行いました。

当院は平成15年10月から初期臨床研修指定病院に認定され、168名の初期臨床研修医を受け入れてきました。

昨年度は7名の初期臨床研修医が、2年間の初期臨床研修期間を終え、各専門医となるためにそれぞれの進むべき道へと旅立ちました。当院で学んだ様々な事を、これからの医師人生に活かして頂ければと思います。

2年間お疲れさまでした。これからのご活躍をお祈り申し上げます。





2022年 4月1日より 形成外科・レディース外来 開設

形成外科 専門的な知識を持った看護師やリハビリスタッフとも連携して複合的な治療を目指しています。

対象疾患

1 指外傷

手指の外傷は顕微鏡を使った手術等を行い治療いたします。

2 顔面損傷

交通事故、転倒などで顔面の挫傷、骨折を生じた方の治療を行なっています。

3 瘢痕拘縮

瘢痕を外科的に切取り、再度丁寧に縫合することで改善が期待できます。

4 リンパ浮腫

外科手術と継続的な保存療法を行うことで、浮腫の改善、自覚症状や炎症の軽減などの効果を認めています。

5 眼瞼下垂

眼瞼下垂手術は局所麻酔で行い、術中に眼瞼の形態・視野を患者さん本人に確認しながら手術を行います。



医師紹介

形成外科部長

池村 巧 いけむら こう

日本形成外科学会所属
日本頭蓋顎顔面外科学会所属

武田 愛理 たけだ あいり

日本形成外科学会所属

細かい作業を行い困っている患者さまを助ける「よろず屋」のような存在として努めて参ります。何かお困りの症例等ございましたら、お気軽にご相談ください。

女性が受診しやすい環境を創ります。

レディース外来

外来エリアに分散していた「乳腺外科」「婦人科」「美容皮膚科」を一つのエリアにまとめリニューアルいたしました。

診療科



乳腺外科

女性医師在籍

乳腺外科医長
すえた あいこ
末田 愛子



婦人科

完全予約制



美容皮膚科

完全予約制
女性医師在籍

広くて明るい待合室に変わりました。



ご不明な点がございましたら、各診療科へご相談ください。